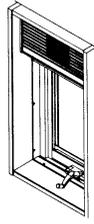


トイレ用換気扇内蔵サッシ 電気工事説明書



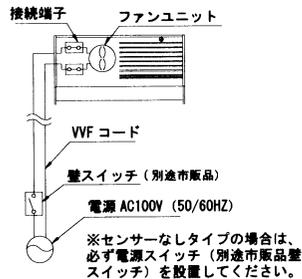
安全にお使いいただくために

- 本図には施工手順および安全上の注意事項が記してあります。工事を行う前には必ずお読みください。
- 本説明書では安全にご使用いただくために特に大切な「お知らせ」には、次のようなシンボルマークとシグナル用語を使用しています。

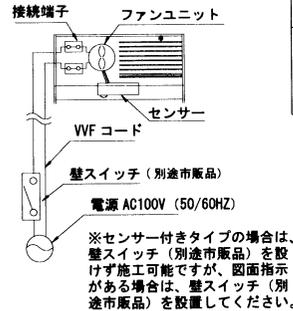
警告	取り扱いを誤ると、使用者または不特定多数の第三者が、死亡又は重症を負う危険が想定されることを示しています。
注意	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。

1 電気配線図

■センサーなしタイプ



■センサー付きタイプ



定格電圧	定格周波数	消費電力
AC100V	50 Hz	センサーなし 4.7 W センサー付き 5.0 W
	60 Hz	センサーなし 5.3 W センサー付き 5.6 W

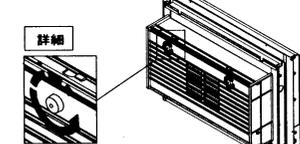
換気扇部分の壁スイッチ（別途市販品）選定時に、壁スイッチ（別途市販品）の負荷容量にご注意願います。

AC 0.5A 100V 2W ~
をご使用ください。

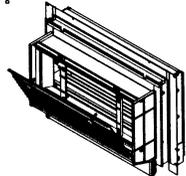
例：松下電工コスモシリーズ ワイド21

2 付属の電源線（VVF1.6）と換気扇ユニット接続端子の結線

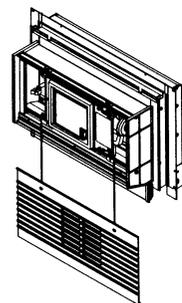
①化粧ネジ（2箇所）を図のように反時計回りにまわします。



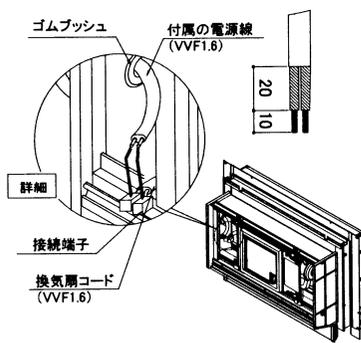
②カバー脱落防止コードが突っ張るまで、カバーをゆっくり手前へ倒します。
③カバーの傾斜を少し戻し、カバーを斜め上方に引き抜きます。



④脱落防止コードでカバーを下図のように吊り下げます。



⑤ゴムブッシュから出ている付属の電源線（VVF1.6）の先端の被覆を図の寸法ではざと、換気扇本体から出ている接続端子にしっかりと奥まで差し込んでください。

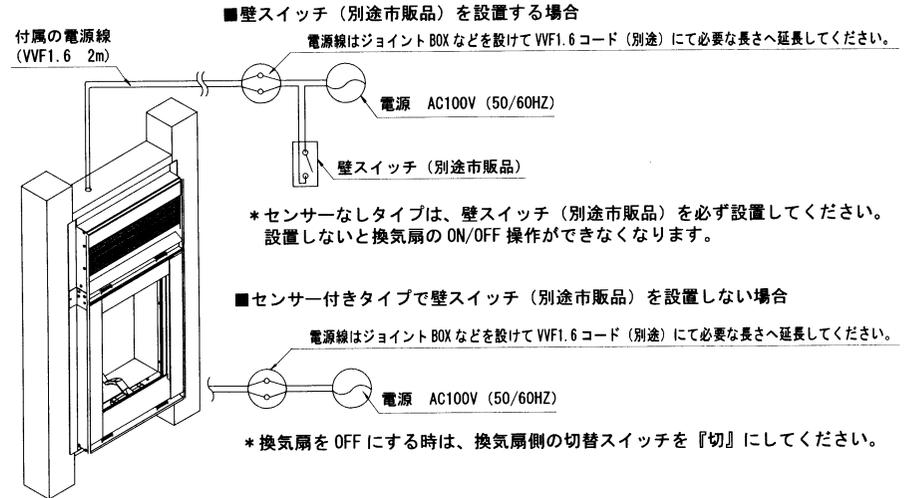


⑥作業後は、必ず左右の隙間を均一にし、取外す順序と逆の順で元に戻してください。

注意	<ul style="list-style-type: none"> ●カバーはゆっくり倒してください。勢いよく倒すと、外れたりけがををする恐れがあります。 ●カバーを吊り下げてください。サッシや顔縁などにキズをつけないよう作業してください。
-----------	---

3 電気工事

●電気工事は下図の内容で配線工事を行ってください。

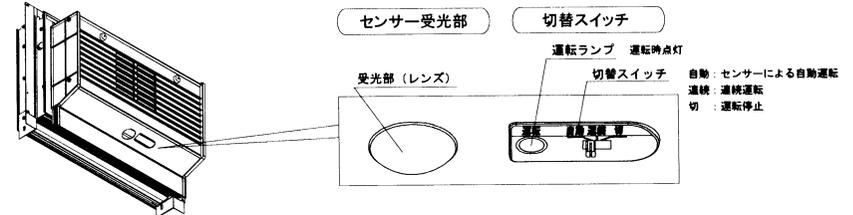


●仮設電源で換気扇の作動を確認してください。
（センサーの作動および切替スイッチでの運転モードの機能確認を合わせて行ってください。）

警告	<ul style="list-style-type: none"> ●仕様変更・改造は絶対にしないでください。火災・感電・ケガの原因になります。 ●交流100ボルト以外では使用しないでください。火災・感電の原因になります。 ●電源コードは確実に端子部へ接続してください。不確実な接続をすると端子部が加熱し火災の恐れがあります。
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●配線工事は、電気設備基準や内線規定に従って確実に行ってください。誤った配線工事は、漏電・感電・火災の恐れがあります。また、センサー・壁スイッチを施工する場合それに添付されている施工要綱を別途参照してください。

4 操作スイッチ

■センサー付きタイプ 本センサーは赤外線センサー（赤外線を発している人体などの動きに反応するタイプです。）切替スイッチの操作により『自動・連続・切』の3つの運転モードに切替が可能です。



切替スイッチ	動作	説明
自動	センサーによる自動運転 トイレに入る ⇒ センサー感知・運転開始（※1） トイレから出る ⇒ 残置運転（感知時間+5分（最大15分））	※1 窓の取付位置、高さ、窓顔縁の種類または気流・使用者の身長などにより入室してからセンサーが感知するまでの時間が異なります。
連続	連続運転	
切	運転停止	

■センサーなしタイプ センサーなしタイプには、換気扇側のセンサー受光部と切替スイッチはありません。